



sustenキャピタル・マネジメントとマネーフォワードとの
資本業務提携について



岡野 大

**株式会社sustenキャピタル・
マネジメント
代表取締役CEO**

東京大学大学院工学系研究科を修了後、2012年ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントに入社。ヘッジファンドチームにて投資判断を行ってきた。日本の個人投資家のために品質の高いサービスを提供するべく、2019年に株式会社sustenキャピタル・マネジメントを創業、代表取締役CEOに就任。



山口 雅史

**株式会社sustenキャピタル・
マネジメント
代表取締役CIO**

京都大学大学院情報学研究科を修了後、2007年ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントに入社。2012年からNY本社にて、機関投資家15兆円の資産配分、戦術的投資判断の計量運用責任者を歴任。2019年に株式会社sustenキャピタル・マネジメントを創業、代表取締役CIOに就任。日本証券アナリスト協会検定会員。



辻 庸介

**株式会社マネーフォワード
代表取締役社長 CEO**

京都大学農学部を卒業後、ペンシルバニア大学ウォートン校MBA修了。ソニー株式会社、マネックス証券株式会社を経て、2012年に株式会社マネーフォワード設立。新経済連盟 幹事、シリコンバレー・ジャパン・プラットフォーム エグゼクティブ・コミッティー、経済同友会 第1期ノミネートメンバー。



1	2021年2月のサービス開始以降、ユーザーと預かり資産が順調に増加している sustenキャピタル・マネジメントは、「マネーフォワードファンド ^{※1} 」を運営するマネーフォワード、NOW、セゾン・ベンチャーズ、伊藤忠商事から総額6億円の資金調達を実施する
2	新機能の共同開発により、『マネーフォワードME』を利用する1,200万人(15兆円 ^{※2} の連携資産残高)に理想的な投資機会を提供し、日本の貯蓄から投資の流れの加速を目指す

※1 「マネーフォワードファンド」は出資プロジェクトの呼称であり、子会社設立やファンドの組成を伴うものではない。個別案件における出資金額や比率は非公開。

※2 『マネーフォワードME』及びマネーフォワードXが提供している個人向けサービスで連携されている口座の金融資産総額。2021年5月末現在。複数のアカウントで同一口座が連携されている場合には金額が重複して計算される。

sustenキャピタル・マネジメントについて

会社案内

SUSTENの特徴

今回の資金調達について

資本業務提携について

マネーフォワードの目指す社会と課題への取り組み

SUSTENと共に解決したいこと



企業理念

誰もが安心して暮らせる
sustainableな社会の実現

SUSTENは、
「誰もが安心して暮らせるsustainableな社会の実現」
というビジョンを持っています。

これまで機関投資家や一部の超富裕層にしか提供されてこなかった高度な運用サービスを、一般投資家に低コストで提供します。

働く世代のための資産形成から、守りたい財産のための資産運用まで、さまざまなニーズや課題の解決に貢献します。

SUSTENはこんなサービス

1. おまかせ自動資産運用

いくつかの簡単な質問に答えるだけで、投資家一人ひとりに合ったポートフォリオを提案し、運用まで行います。運用開始後のポートフォリオのメンテナンスもすべて自動です。

2. インターネット専用サービス

必要なのは、スマートフォンかPCだけ。口座開設から運用管理まで、すべてネット上で完結するため忙しい方に特におすすめです。

3. 資産形成から資産運用まで

少額の自動積立投資による資産形成に利用するもよし、退職金などのまとまった資金の運用に利用するもよし。幅広いニーズにお応えします。



sustenキャピタル・マネジメントについて

会社案内

SUSTENの特徴

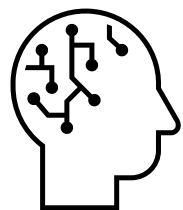
今回の資金調達について

資本業務提携について

マネーフォワードの目指す社会と課題への取り組み

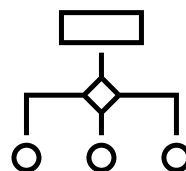
SUSTENと共に解決したいこと

類似サービスとの違い



金融工学理論×機械学習

独自の資産運用戦略で
守りながら増やすことを追求。



低コストなスキーム

独自にファンドを組成・運用する
日本初^{※1}の仕組みを導入し、
コストメリットと柔軟性を両立。



完全成果報酬

日本初^{※2}の完全成果報酬型により、
始めやすく続けやすいサービスに。

※1 金融庁によれば、口座管理機関である投資一任業者が、自社で投資信託を設定し運用まで行っているのは日本初とのことです。

※2 国際分散投資を提供する一般投資家向け投資一任サービスにおいて、基本報酬のない「完全」成果報酬型を採用するのは当社が日本初です。

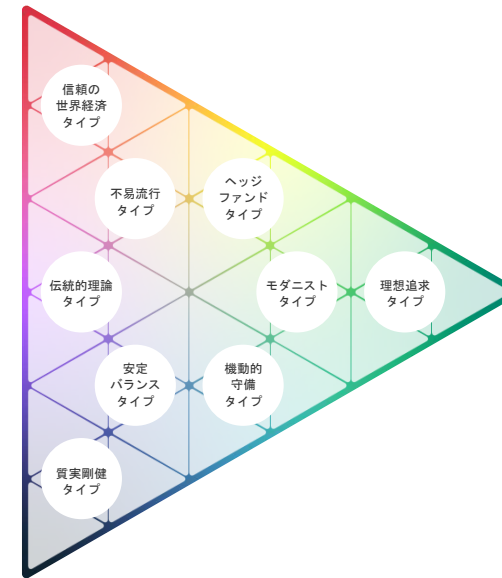


金融工学理論×機械学習

- SUSTENの運用戦略は進化し続けます。
最新の金融工学理論と機械学習を融合しながら、世界トップクラスの**高度な分散投資**を実現します。自社で運用モデルの研究開発を行い、投資家にとって**不要なリスクを徹底的に低減**していきます。
- 従来のラップ口座やロボットアドバイザーでは提供できなかった絶対収益追求型の戦略（株式市場の好不調の影響を受けにくい戦略）を用意することで、**より広範な投資家ニーズに応える**ことができます。

全9タイプ36種類のポートフォリオ

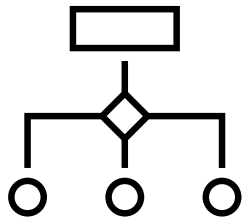
世界の経済成長の恩恵を
享受しやすい



景気に連動しにくい
絶対収益追求

リスクを低く
守りに徹する

低コストなスキーム

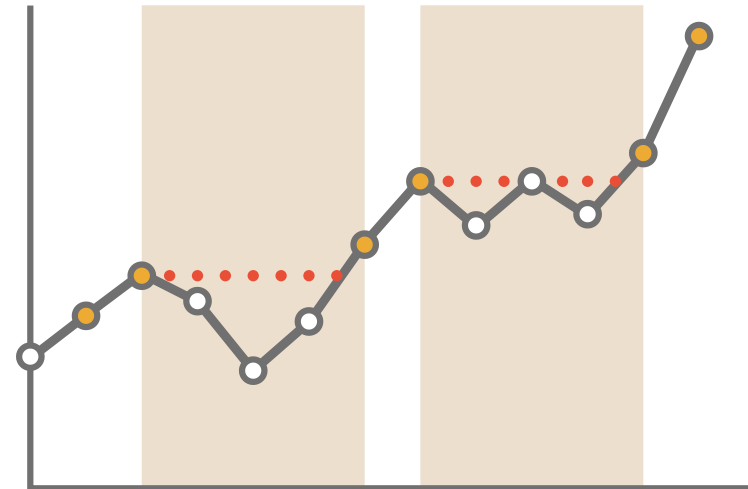


- 自社でゼロ・コスト・ファンドを組成・運用しているため、**税金・取引コストの面で一般的なロボットアドバイザーよりも有利**です。またETFだけでは実現が困難な、デリバティブを活用した高度な運用も実装しています。
- SUSTENが運用する機動的に資産配分を変更するファンドでは、この仕組みをフルに活用することで**低コストに高頻度（年間40-50回転に相当）のリバランス**を実現しています。こうした戦略は、これまで機関投資家や一部の富裕層にしか提供されてきませんでした。

完全成果報酬

- SUSTENに支払う費用は、**完全成果報酬型**※（プロフィットシェア）です。過去最高評価を更新できずにいる間は、運用報酬が発生しません。
- 世界の経済成長率や金利が低下してきている中、今後も過去のように資産運用で大きなリターンが得られる保証はありません。こうした環境下でも**始めやすく、続けやすい**サービスを追求しています。
- 投資家と同じ方向を向くことで、**不必要な投資行動を避け、リターンを最大化させる**よう努めます。

プロフィット・シェア・モデルのイメージ



※SUSTENに支払う費用は完全成果報酬型ですが、投資対象の投資信託において年率0.02-0.10%程度の受託費用及び経費が発生します。

sustenキャピタル・マネジメントについて

会社案内

SUSTENの特徴

今回の資金調達について

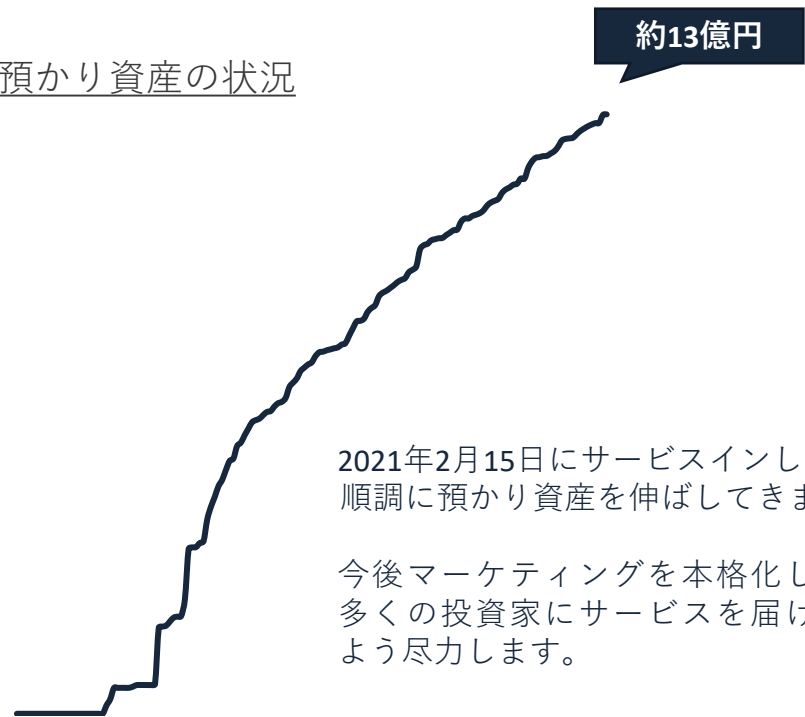
資本業務提携について

マネーフォワードの目指す社会と課題への取り組み

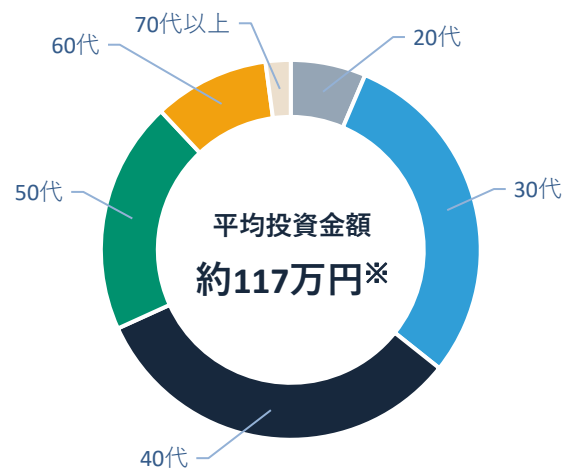
SUSTENと共に解決したいこと

サービスの状況

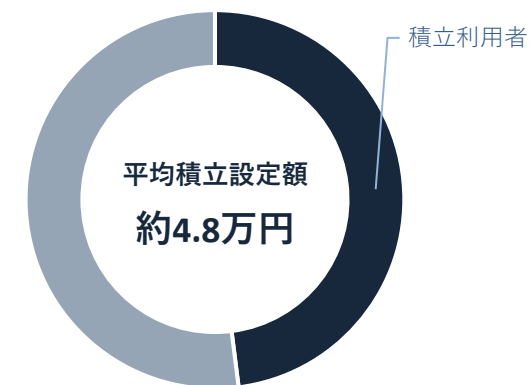
預かり資産の状況



利用者層（人数比）



毎月積立投資



資料作成時点

※大口入金者を除く平均

今回の資金調達の概要

- シリーズBラウンドとして、**総額6億円**の資金調達を実施いたしました。
- 私たちのビジョンに共感いただいた、**マネーフォワード、NOW、セゾン・ベンチャーズ、伊藤忠商事**を引受先として第三者割当増資を行いました。
- 理想的な資産運用サービスを一般投資家に提供するため、調達した資金を活用し、採用やマーケティング活動を推進していきます。



“Next One for the World.”

N O W

SAISON
Ventures

ITOCHU

マネーフォワードとの資本業務提携の背景



- SUSTENは、投資家一人ひとりに合った運用戦略を低コストで提供することを通じて「誰もが安心して暮らせるsustainableな社会の実現」を目指しています。
- マネーフォワードは、1,200万人が利用する国内最大のPFM※を提供し、蓄積されたデータに基づいて各ユーザーに適した家計の管理や改善をサポートしています。
- 今回の提携により、マネーフォワードユーザーにもSUSTENをご利用頂くことに加え、マネーフォワードが保有する家計・資産データをもとに、一人ひとりに理想的な運用方法を提案する機能を共同開発します。

※ PFM：Personal Financial Management の略称。

sustenキャピタル・マネジメントについて

会社案内

SUSTENの特徴

今回の資金調達について

資本業務提携について

マネーフォワードの目指す社会と課題への取り組み

SUSTENと共に解決したいこと

お金を前へ。 人生をもっと前へ。

「お金」は、人生においてツールでしかありません。
しかし「お金」とは、自身と家族の身を守るため、また夢を実現するために必要不可欠な存在でもあります。
私たちは「お金と前向きに向き合い、可能性を広げることができる」サービスを提供することにより、ユーザーの人生を飛躍的に豊かにすることで、より良い社会創りに貢献していきます。



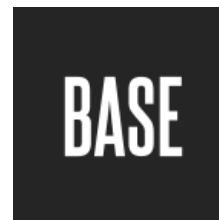
事業領域

資本業務提携先

Money Forward Home



Money Forward Business



Money Forward X
Money Forward Finance





個人向け

事業領域

Money Forward Home

PFM (Personal Financial Management)

家計簿・資産管理アプリ

概要

- 1,200万以上の利用者
- 家計簿アプリ利用率No.1※1
- 口座連携されている資産は15兆円※2
- 30万人以上の課金ユーザー
- データに基づく家計改善サービスを提供

サービス

 Money Forward ME

 Money Forward お金の相談

 Money Forward 固定費の見直し

 Money Forward おかねせんせい^{Beta}

 Money Forward Career

※1 マクロミル「現在利用している家計簿アプリ」をインターネットにて調査、回答者：20～60代の家計簿アプリ利用者 男女1,034名、調査期間：2020年11月18日～19日。

※2 『マネーフォワード ME』及びマネーフォワード Xが提供している個人向けサービスで連携されている口座の金融資産総額。2021年5月末現在。複数のアカウントで同一口座が連携されている場合には金額が重複して計算される。

提供価値の拡大



Money Forward ME

お金の見える化サービス

Money Forward おかねせんせい Beta

『マネーフォワード ME』のデータを分析し最適な行動をアドバイス

MONEY PLUS くらしの経済メディア

くらしの経済メディア

Money Forward Career

DX人材特化のキャリア支援サービス

Money Forward 固定費の見直し

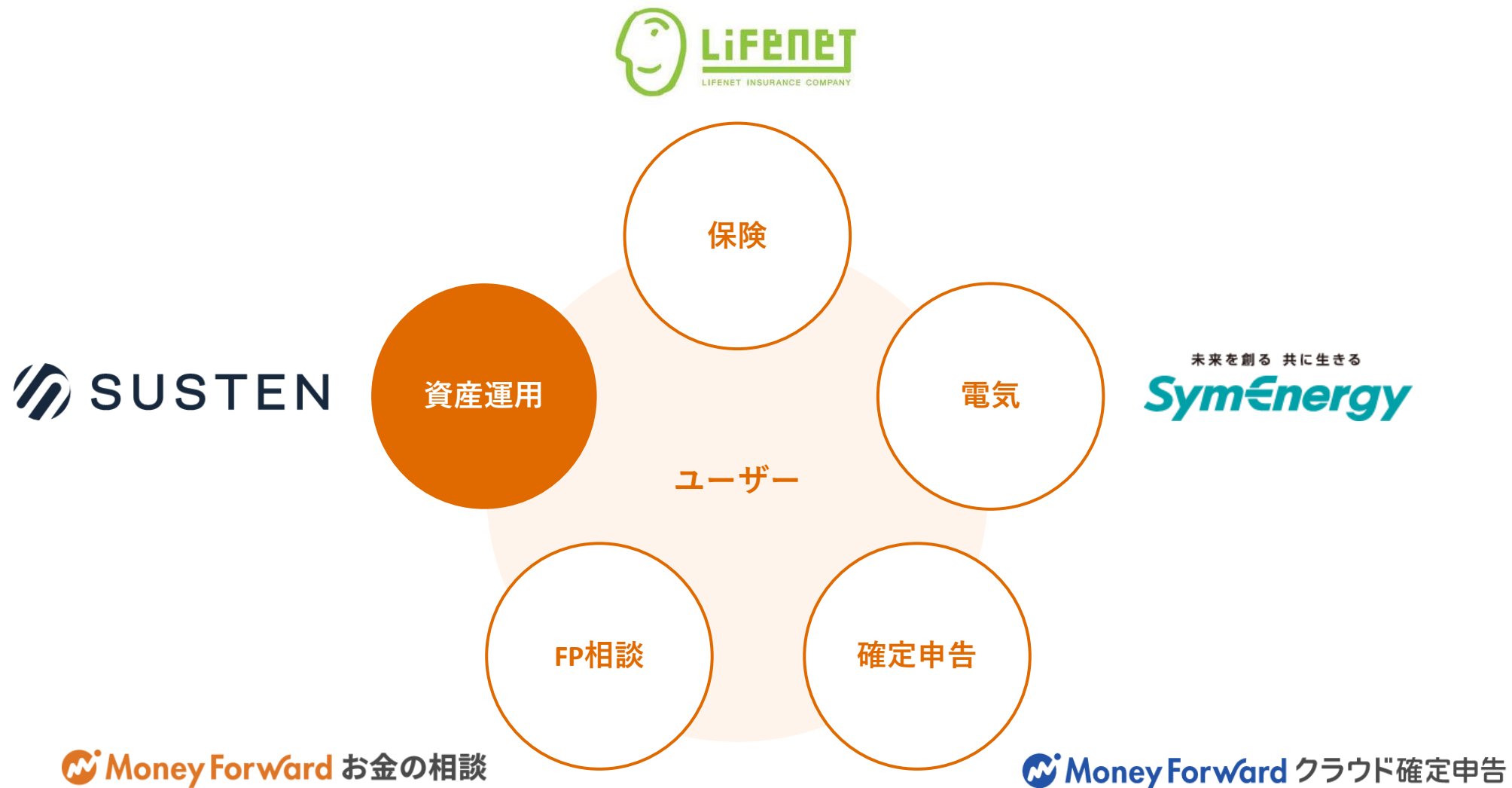
個人の家計改善をサポートするサービス

SiraTama しらたま

自動貯金アプリ

Money Forward Mall

金融商品の比較・申し込みサイト



sustenキャピタル・マネジメントについて

会社案内

SUSTENの特徴

今回の資金調達について

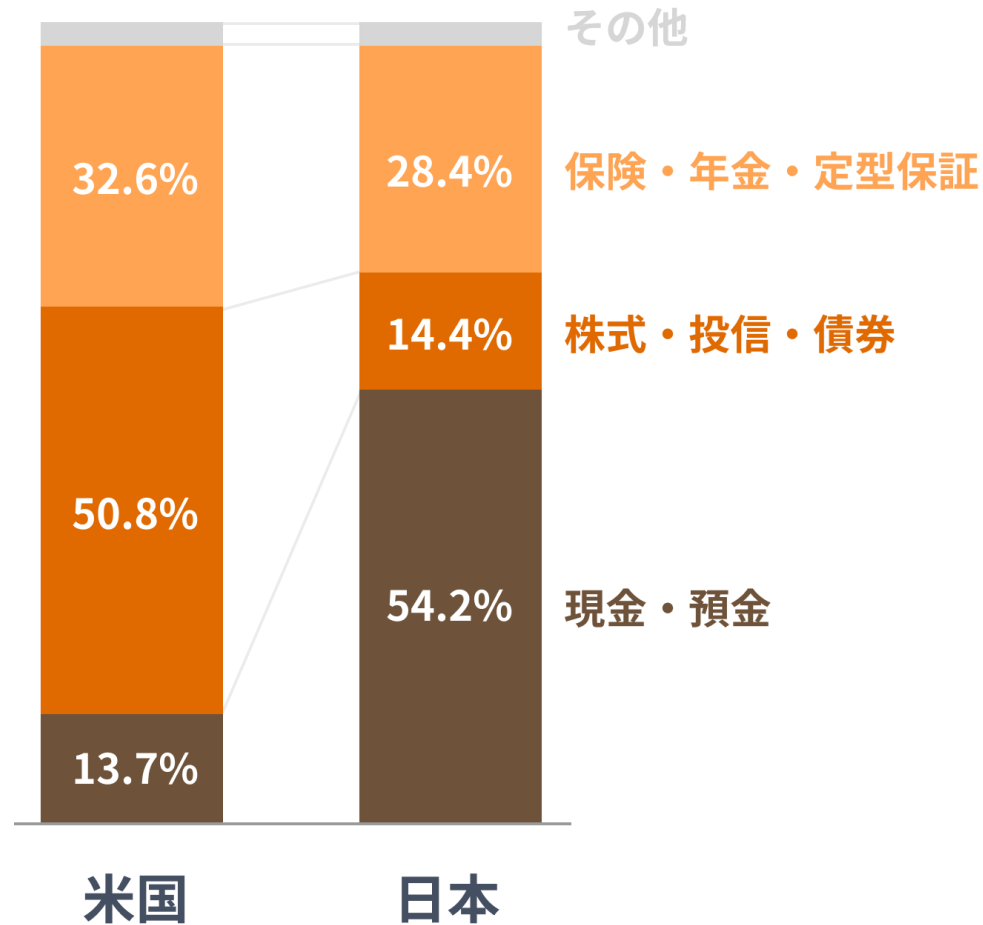
資本業務提携について

マネーフォワードの目指す社会と課題への取り組み

SUSTENと共に解決したいこと

日本の金融資産は5割以上が現金・預金

各国の家計金融資産構成比



『マネーフォワード ME』利用者の6割超は資産運用していない

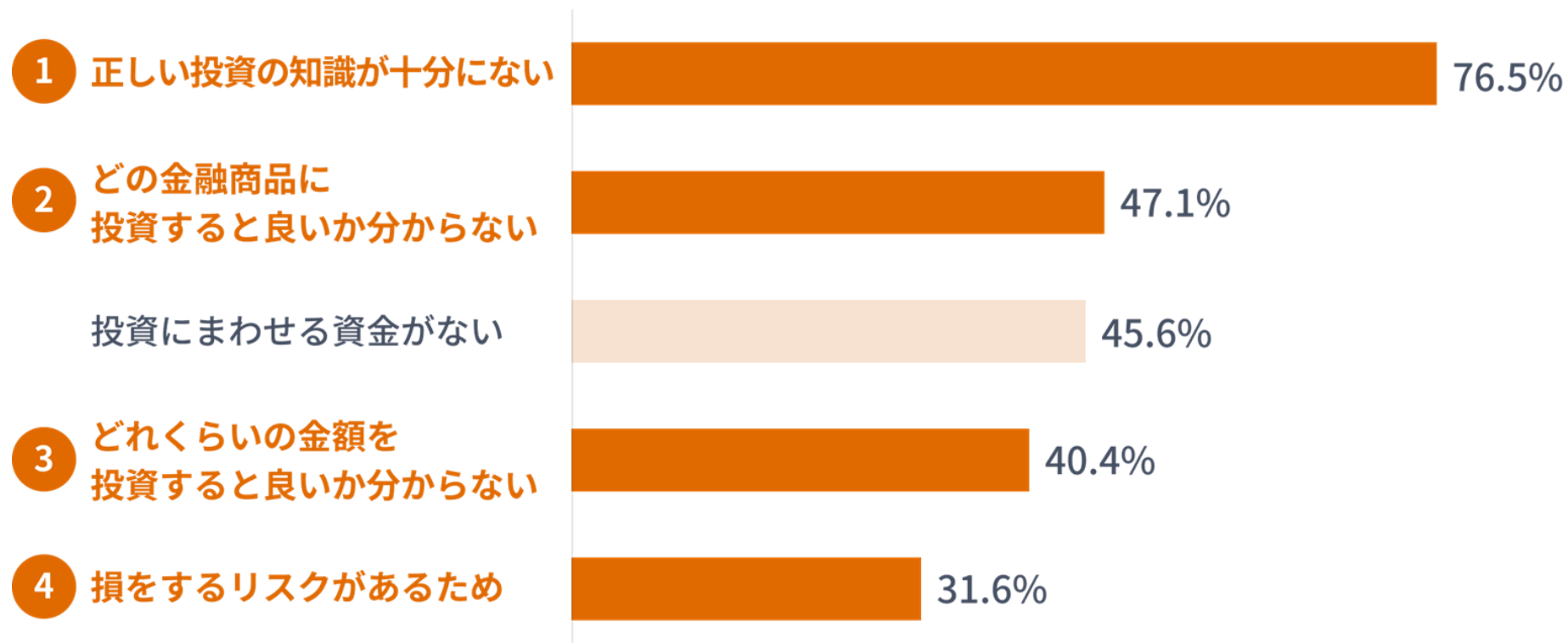
24

余剰資金*があるにもかかわらず資産運用していない利用者は3割にのぼる

	余剰資金がない	余剰資金がある
資産運用している	11.5%	27.1%
資産運用していない	32.0%	29.4%

※ 余剰資金：給与3ヶ月分の貯金。

出典：『マネーフォワード ME』上で銀行口座を連携しているアクティブユーザーを対象に、サンプリング抽出して分析。





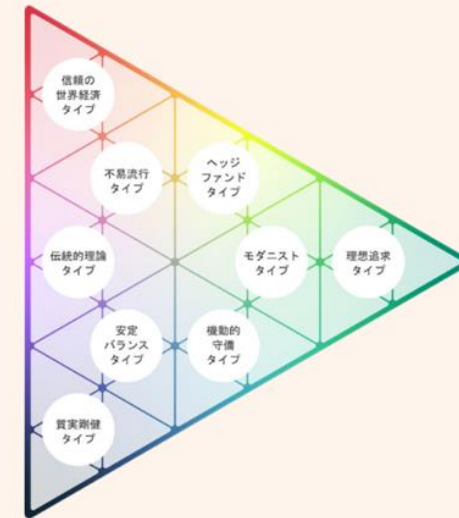
アグリゲーションによる
網羅的な家計・資産データ



※資産運用をしていた場合



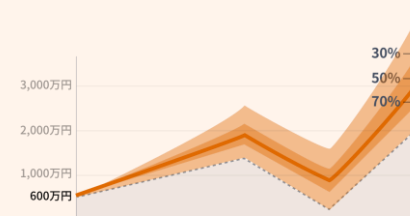
SUSTEN独自の
資産運用ロジック



1. データをもとに理想的なポートフォリオと投資額を提案



2. 保有資産と投資額に応じた資産運用シミュレーション



投資を行わない理由

- 1 正しい投資の知識が十分でない
- 2 どの金融商品に投資すると良いか分からない
- 3 どれくらいの金額を投資すると良いか分からない

理想的な商品・金額を提案

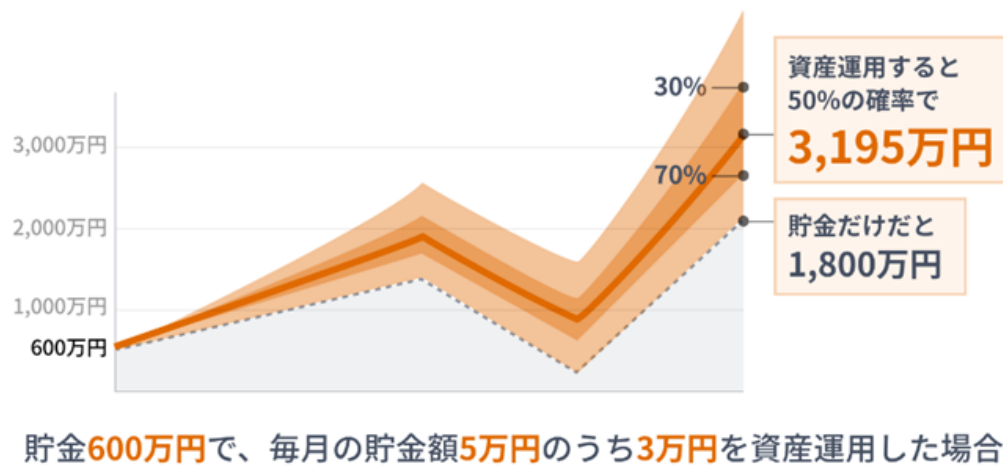
十分な知識がなくても、選ぶだけだから、かんたん！



投資を行わない理由

- ④ 損をするリスクがあるため

資産に合わせたシミュレーションで、資産運用を身近に



いまの資産が
反映されてて
現実的！

ちゃんと
増えそうで
安心！



	余剰資金がない	余剰資金がある
資産運用 している	<p>1 固定費を見直し 余剰資金づくりをサポート</p> <p> Money Forward 固定費の見直し</p>	<p>3 理想的なポートフォリオを提案</p> <p> SUSTEN</p>
資産運用 していない		<p>2 家計・資産データと資産運用 ロジックを掛け合わせ投資を促進</p> <p> Money Forward ME ×  SUSTEN</p>



The graphic features a white central area on an orange background with colorful balloons and geometric patterns. At the top, the SUSTEN logo (a stylized 'S' in a circle) and the Maneforward ME logo (a stylized 'M' in a square) are separated by a large 'X'. Below this, the text 'SUSTENをマネーフォワードMEに連携すると' is written in blue. The main offer is displayed in large blue characters: '1,000円分 Amazonギフト券当たる'. To the left, an orange ribbon contains the text '500名様に'. At the bottom, a yellow banner indicates the campaign period: 'キャンペーン期間 ▶ 2021/6/23(水)~2021/7/7(水)'.

SUSTEN × Maneforward ME

SUSTENをマネーフォワードMEに連携すると

500名様に

1,000円分
Amazonギフト券当たる

キャンペーン期間 ▶ 2021/6/23(水)~2021/7/7(水)

Appendix



SUSTENの分散投資

バリュウ

特定の指標に基づき“割安な”資産を買い、“割高な”資産を売ることで得られるリスク・プレミアム。
「アクティブ投資」と呼ばれる投資の中で、最も言及されることの多いポピュラーな収益源泉。

モメンタム

直近の“投資効率が低い”資産を買い、“投資効率が悪い”資産を売ることで得られるリスク・プレミアム。
「マクロ系ヘッジファンド」や「CTA」と呼ばれる投資主体の代表的な収益源泉として知られている。

キャリー

“配当や利子の多い”資産を買い、“配当や利子の少ない”資産を売ることで得られるリスク・プレミアム。
特に通貨の世界における収益源泉として活用されることが多い。

ディフェンシブ

“リスクの低い”資産を買い、“リスクの高い”資産を売ることで得られるリスク・プレミアム。
学術的には比較的新しい部類に入る収益源泉。

スキュー

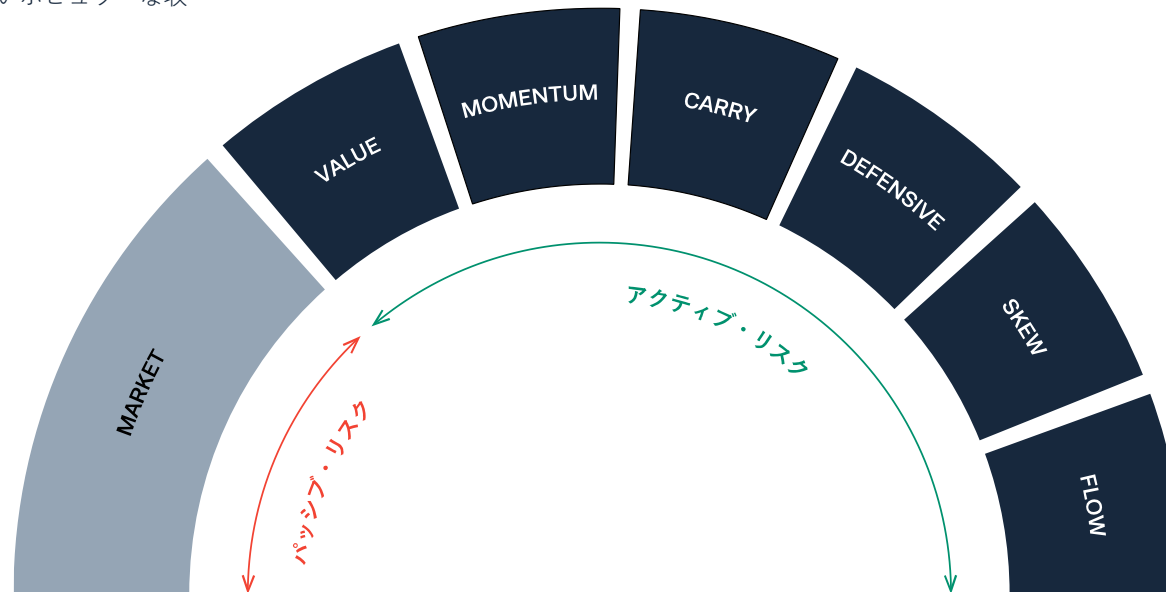
リターンの出方に“非対称性のある”資産を売り、“非対称性のない”資産を買いすることで得られるリスク・プレミアム。
身近な例では、「宝くじ」や「保険」が非対称なリターンをもたらす商品として知られている。

フロー

市場に影響を与えうる機関投資家や中央銀行等の動向、ポジションを利用するリスク・プレミアム。大局的な情報の織り込みには時間を要することが知られており、素早く投資行動を取ることで得られる収益源泉。

マーケット

市場で取引されている証券に投資を行うことで得られる最も基本的なリスク・プレミアム。
近年、このリスク・プレミアムを獲得するのにもっとも合理的な方法として「インデックス投資」の注目が上がっている。





リスク・プレミアムの比較分類

分類	役割	投資信託名称	リスク・プレミアム大分類	概要	背景となる行動バイアス	得意な環境	苦手な環境
最終顧客 ポートフォリオ	収益追求	SUSTENベータ・ファンド (コア)	マーケット	国際分散投資による経済成長の享受	-	景気拡大期	景気後退期
		SUSTEN アルファ・ファンド (サテライト)	モメンタム	情報伝達の遅延に由来する 価格変動の趨勢	バンドワゴン効果 ハウスマネー効果	持続的な上昇 または下落	一定のレンジ内の動き トレンドの転換期
			バリュー	本源的価値に対して 割安な資産への投資	外挿効果 損失回避バイアス	景気サイクルの回復期	景気サイクルの 上昇後期
			キャリー	インカム・ゲインと収益率の連動性	フォワード・プレミアム・バイアス	穏やかな金融緩和局面	流動性枯渇局面
			ディフェンシブ	高リスク資産への過大評価	レバレッジ 回避効果	株式と債券の 逆相関局面	株式と債券の 同時下落局面
			スキュー	収益率分布の非線形性に付随する リスク・プレミアム	宝くじ効果	標準的な上下動が 続く局面	市場急落 または急上昇局面
	リスク低減	SUSTENラムダ・ファンド	なし	グローバル投資適格債券	-	金利下落期	金利上昇期

プロフィットシェアの料率

- sustenのプロフィットシェア料率は、**1/6**を基本料率とします。つまり、運用により得られた利益の**1/6**が当社への報酬です。
- 当社が年率**6%**の運用を継続的に提供できると、報酬は年率換算**1%**程度になります。
(投資家の手残りは年率**5%**)
- 投資額に応じて、最高**1/9**まで段階的に料率を引き下げることが可能です。

料率テーブル (2021年6月時点)

前月末のHWM	報酬料率
80万円未満	1/6
80万円以上200万円未満	1/7
200万円以上500万円未満	1/8
500万円以上1,000万円未満	1/9

上記は、2021年6月時点の設定であり、将来の報酬料率は変わる可能性があります。

プロフィットシェアの3大メリット



常に最善の運用を目指す

運用者はどれだけ受託資産を増やしても、投資家にリターンを返せなければ報酬がもらえません。

受託資産集めのためのマーケティングばかりに注力することなく、顧客利益にとって最善となるよう、常に高みを目指して運用戦略を開発します。



相場が悪くても続けやすい

相場環境が不調でも、投資家の過去最高益を下回っている間は費用がかかりません。※

費用が発生しないため、投資家の心理的フラストレーションを軽減され、また資産価値の回復を早める効果が期待されます。



リスクを取りすぎない

リターンに応じて費用が決まるため、低リスクの運用でも費用割れ（リターンよりも費用の方が高い状況）を起こしにくいです。

現代の低金利の状況においても、低リスクの債券投資を活用しやすくなります。

※年率0.02%程度の受託費用（信託銀行に支払う費用）は発生します。



リスクを取りすぎないとは？

- 国内大手のラップサービス（おまかせ型の運用サービス）は、**投資家の目標がどうであれ年間の合計費用が2%以上掛かるものが多い**です。このため費用控除後に**3%程度**のリターンを実現したい投資家においても、ポートフォリオとしては合計**5%**のリターンを獲得するためのリスクを取らなければなりません。
- 一方で、SUSTENはプロフィットシェア型であるため、**投資家の目標に沿って費用も変動**します。費用控除後**3%程度**のリターンを残すためには、ポートフォリオとしては**3.5%程度**のリターンを獲得するためのリスクで十分な計算になります。

ポートフォリオが必要とするリスクの大きさ = 投資家の目標を実現するのに必要なリスク + 業者の費用を捻出するのに必要なリスク

